TOTO

東陶機器株式会社

【修理を依頼する前に「こんなときは」（P18）をご確認ください！】

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店へ

取扱店	〒
	印
	電話　　　－

転居や贈答品などでお求めの取付店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

製品のお問い合わせは ▶ TOTOお客様相談室へ
0120-03-1010
受付時間：平日　9:00-18:00
土･日･祝日　10:00-18:00
（夏期休暇･年末年始を除く）

補修用部品のご購入は ▶ お近くのDIYホームセンター、お求め取付工事店またはTOTOパーツセンターへ
0120-8282-55
受付時間：平日　9:00-18:00
土･日･祝日　10:00-18:00
（夏期休暇･年末年始を除く）

修理のご依頼は ▶ 東陶メンテナンス（株）へ
0120-1010-05
受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区　8:00-20:00
：上記以外の地区　9:00-20:00
訪問修理（年中無休）
営業時間：　9:00-18:00

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

W06135R(R)　2004.12

TOTO

取扱説明書 保証書付き

モデアシリーズ
洗面化粧台

定期点検・修理情報掲載

工事店さまへのお願い
貴店名ならびに据え付け引渡し日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

■このたびは、TOTOモデアシリーズ洗面化粧台をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。
■水栓金具・電気温水器に関する内容は、専用の説明書に載せていますので、この説明書と合わせてよくお読みください。

はじめに
- 安全上の注意（安全のために必ずお読みください）‥2～6
- 使用上の注意‥‥‥7～8
- 各部のなまえ‥‥‥9
- ご使用前に（必ずご確認ください）‥‥‥10～11
- ホルムアルデヒドについて‥‥‥11

つかいかた
- つかいかた‥‥‥12

お手入れ
- お手入れのしかた‥‥‥12
  - 日ごろのお手入れ‥‥‥12～13
  - 排水トラップの外しかた‥‥‥14
- 定期的な点検のおすすめ‥‥‥15
  - 扉の調整方法‥‥‥16
- 抗菌について‥‥‥16

こんなときは
- 凍結予防のしかた‥‥‥17
- 結露予防のしかた‥‥‥17
- こんなときは‥‥‥18
  - キャビネット内に水が漏れている場合‥‥‥18
  - 修理を依頼される前に‥‥‥18
  - 故障かな？と思ったら‥‥‥18
- アフターサービス‥‥‥19
- 仕様一覧表‥‥‥20
- 保証書‥‥‥23

安全上の注意

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
- 組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項をお守りください。

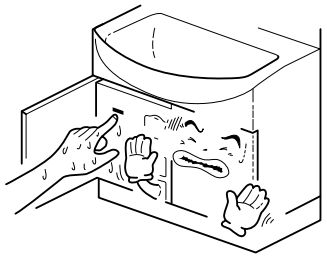
表　　示	意　　味
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 ● 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 ● 人が傷害を負う可能性が想定される内容 ● 物的損害の発生が想定される内容 を示しています。

⚠ 注意	〈水漏れの早期発見〉 定期的（年2回）に、配管まわり（キャビネット・点検口内など）を見て水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらすおそれがあります。
	〈落下の未然防止〉 定期的に、丁番のねじを見てゆるみがないか確認してください。 各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉の脱落につながるおそれがあります。

⃠	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

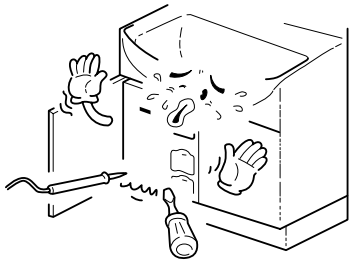
⚠ 警　告

スイッチやコンセント部分に水をかけたり、ぬれた手で触らないでください



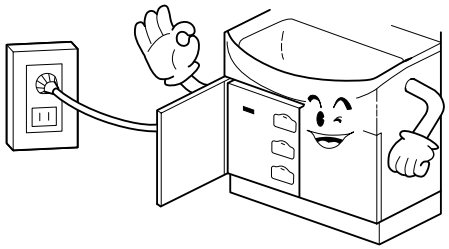
感電する原因となります。

電気器具はご自身で分解したり修理は行わないでください



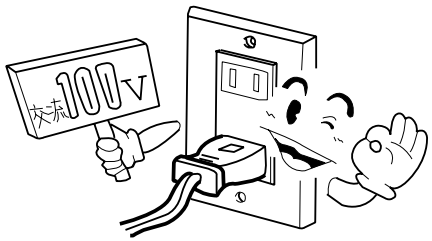
発火および感電の原因となります。

アース工事を行ってください（D種接地工事）



漏電により感電する原因となります。

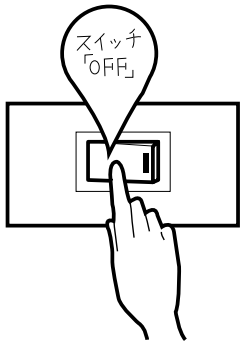
電源は交流100Vを使用してください



交流100V以外を使用すると過電流による火災の原因となります。

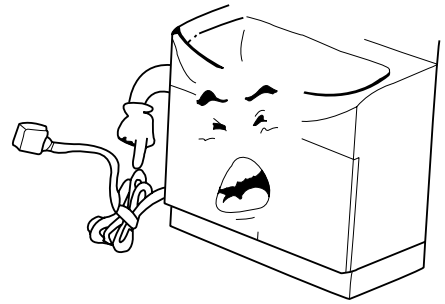
⚠警 告

ランプ交換やお手入れの際には、必ずスイッチを切ってください



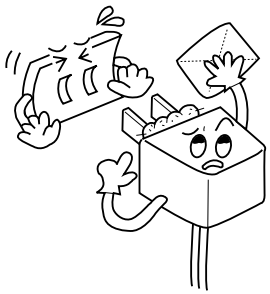
感電の原因となります。

コードをたばねたまま使わないでください



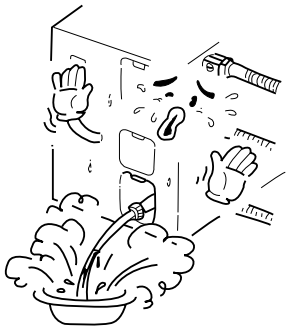
電源コードが発熱して火災の原因となります。

コンセントの差し込み口にちりやほこりを付着させたまま使用しないでください



火災の原因となります。
乾いた布でよくふいて、確実に差し込んでください。

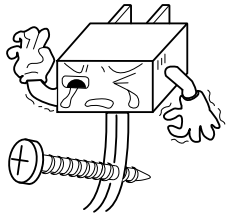
電気温水器は熱湯のまま絶対に排水しないでください



火傷をする原因となります。
※排水要領については、電器温水器の取扱説明書をご参照ください。

⚠警 告

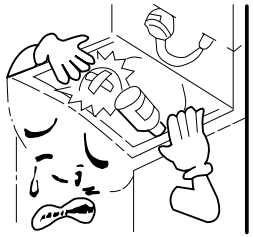
電気コードを傷つけないでください



電気コードを傷つけると漏電および火災の原因となります。

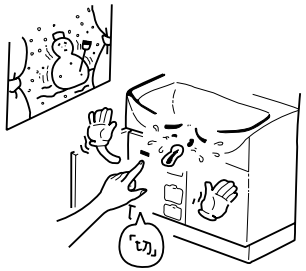
⚠注 意

洗面器に、硬い物を落とさないでください



洗面器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因となります。
※化粧鏡の収納物取り出し時は、特に注意してください。

凍結のおそれがある場合は、電気温水器の電源スイッチを「切」にしないでください



凍結破損し、水漏れするおそれがあります。

電気温水器のお湯は飲料水として使用しないでください

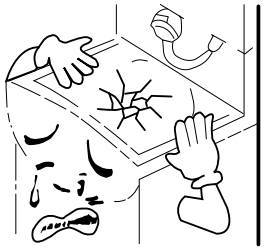
水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります。

キャビネットや洗面器にぶら下がったり乗ったりしないでください

けがの原因となります。

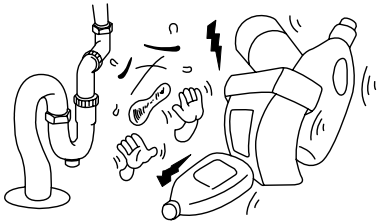
⚠注 意

洗面器にひびが入った場合、そのままで使わないでください



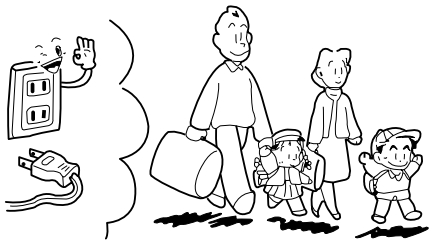
けがの原因となります。
また、ひびが大きくなり大きな破損に至る場合があります。

キャビネット内の排水金具（トラップを含む）に収納物などで無理な力を加えないでください



水漏れの原因となります。

旅行などで長期間使わないときは必ず電源プラグを抜いてください また直結配線の場合は、必ず元電源を切ってください



万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

高齢の方や小さなお子様が使用するときは、付添ってください

転落、転倒、けがの原因となります。

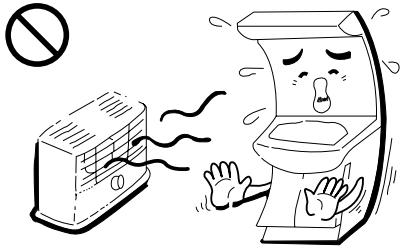
凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。（寒冷地型）

凍結破損で水漏れするおそれがあります。
水抜き操作方法は、P17『凍結予防のしかた』を参照してください。

使用上の注意

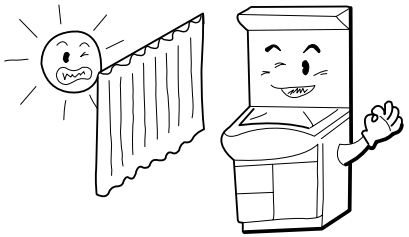
1．洗面器・キャビネット

ストーブなどを近づけないでください



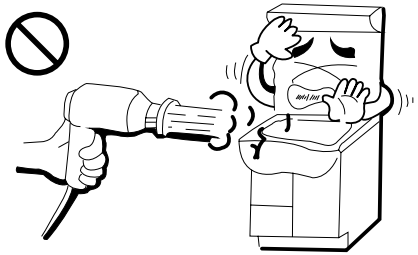
変色・変形するおそれがあります。

直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください



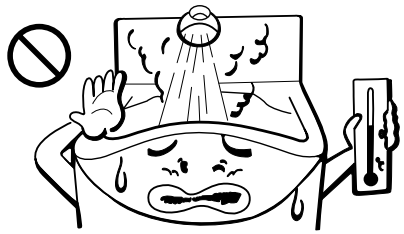
変色するおそれがあります。

ヘアドライヤーの熱風を直接当てないでください



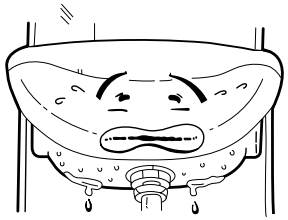
変色・変形するおそれがあります。

冷たい洗面器に、急に熱湯を注がないでください



洗面器の破損の原因となります。
水を少しためてから注いでください。

洗面器に冷水をためると、環境条件や時間によっては結露することがあります



ぬるま湯をお使いいただくと防止できます。

キャビネットの下に水などをこぼさないでください

こぼしたときは、すぐにふき取ってください。

木質でできていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。

2．マーブライトカウンター

毛染剤、養毛剤、パーマ液、ヨードチンキなどの強い薬液がかからないようにしてください

そのまま放置しておきますと表面が変色することがありますので、すぐに洗い流してください。

熱にさらさないでください

ヘアドライヤー、直射日光、火のついたたばこなどはカウンターの反りや変色の原因となります。

3．電気温水器

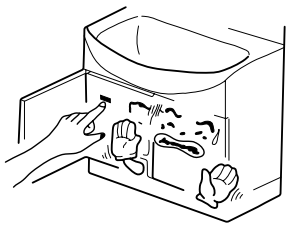
電気温水器を再使用する際は、タンク内の水を入れ替えてください

長期間使用しないとタンク内の水質が悪くなっていることがありますので、電源を入れる前にタンク内の水を入れ替えてください。
（電気温水器の取扱説明書を参照してください）

雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください

破損の原因となります。

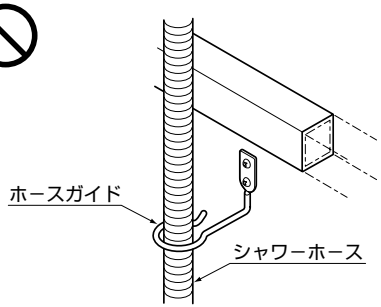
タンクが空のときは、電源スイッチを入れないでください



破損の原因となります。

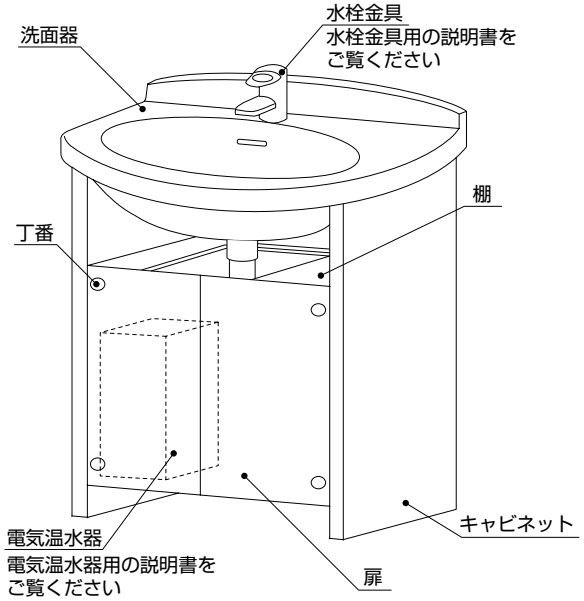
4．その他

シャワーホースを外さないでください

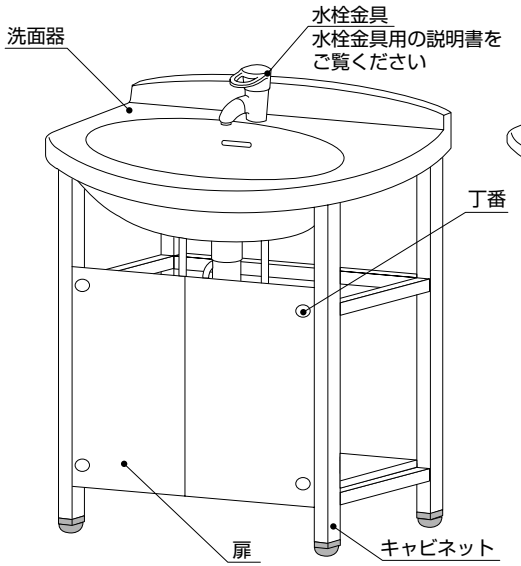


切り欠き部よりホースを外すと、水が底板にこぼれることがあります。

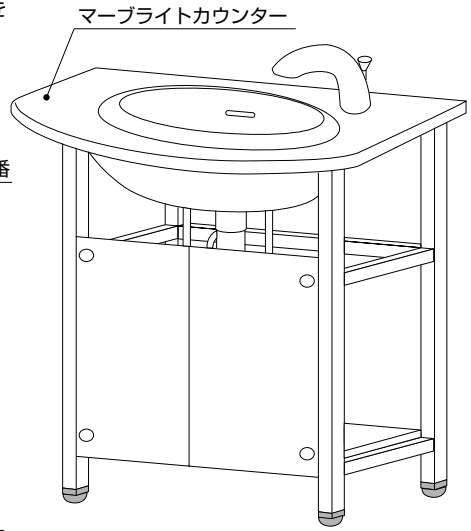
各部のなまえ



LDD700型
(ウッドパネルタイプ)



LDD701型
(パイプフレームタイプ)



LDD701C型
(パイプフレームタイプ)

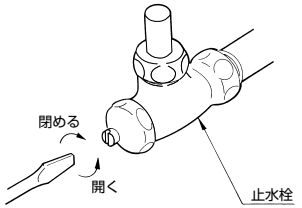
ご使用前に

● 水の出は十分ですか

単水栓、シングルレバー

（調整要領）

キャビネット内にある止水栓をマイナスドライバーで調節し、使いやすい流量でご使用ください。湯水の出を多くしすぎた場合は、洗面器からの水はねや水あふれのおそれがありますのでご注意願います。

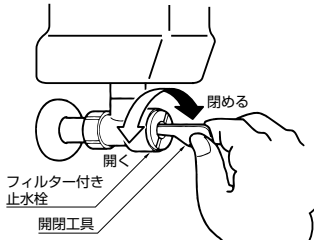


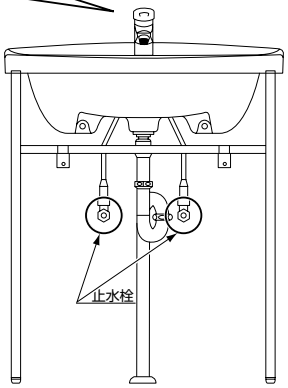
アクアオート（自動水栓）

（調整要領）

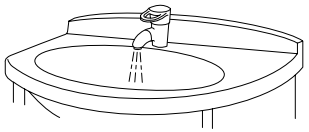
付属の開閉工具でキャビネット内にあるフィルター付き止水栓を調節し、使いやすい流量でご使用ください。

湯水の出を多くしすぎた場合は、洗面器からの水はねや水あふれのおそれがありますのでご注意願います。

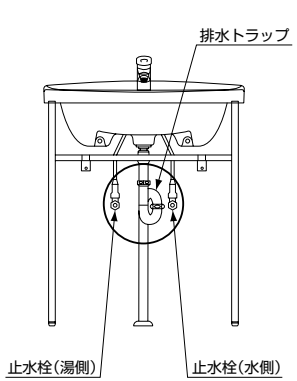




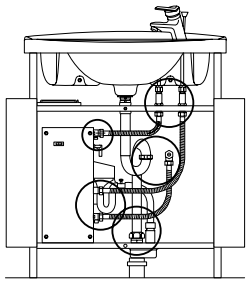
①スパウトの方向によっては、水圧が高い場合、水が洗面器よりとび出すことがあります。
止水栓で流量を調節してください。
［吐水口が回転するタイプのみ］

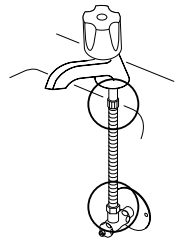


○ 印部分が点検していただく場所です。



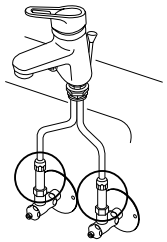
（電気温水器付き）



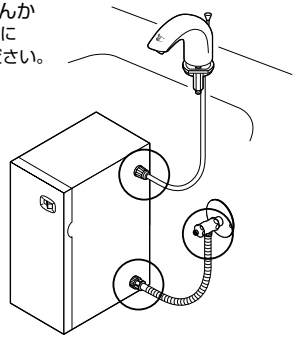


単水栓

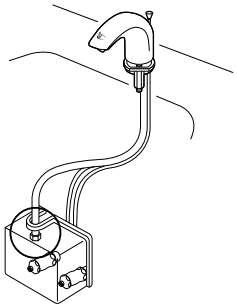
● キャビネット内に水は漏れていませんか
水漏れがあった場合、修理を依頼する前に
「こんなときは」（P.18）をご確認ください。



シングルレバー混合栓



電気温水器
（6L：アクアオート）



アクアオート（自動水栓）

ホルムアルデヒドについて

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。
より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願いいたします。

- 新築、改築後間もない場合は十分換気を行ってください。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水ふきが効果的です。
- 普段でも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていたあとなどは、十分に換気を行ってください。

つかいかた ※水栓金具・電気温水器に関するつかいかたについては、専用の説明書を参照してください。

〈シングルレバー混合栓タイプ〉

※水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

〈アクアオート（自動水栓）タイプ〉

※水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

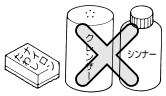
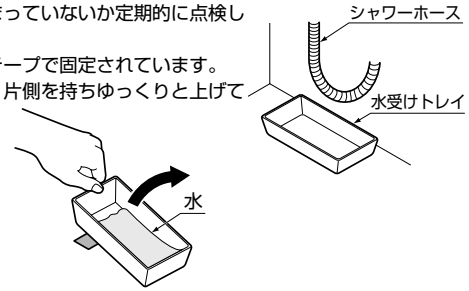
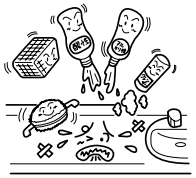
〈電気温水器〉

※電気温水器の取扱説明書をご参照ください。

お手入れのしかた

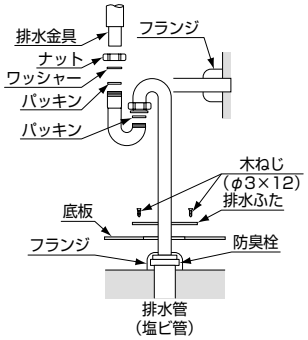
〈日ごろのお手入れ〉

いつまでも美しさを保つために、日ごろからこまめにお手入れをしてください。

洗面器 キャビネット	●製品についた汚れ（プラスチック部分の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。 その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。 ●洗面器の表面に付いたしつこい汚れについては、汚れが付いた部分の水分をふき取り、TOTOパウダーを汚れに直接かけて、スポンジでこすり洗いをしてください。 なお、洗面器（陶器製）以外には使用しないでください。 TOTOパウダーのお求めはお近くのTOTOショールームもしくは、TOTOパーツセンター（電話番号は裏表紙を参照してください）にお問い合わせください。 ●シンナー・ベンジンなどの溶剤やクレンザーおよびナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷をつけたりしますので使用しないでください。 
水栓金具 排水金具	●布を使用したお手入れ 軽い汚れの場合、水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。 ひどい汚れの場合、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。 ●TOTO水あかクリーナーでのお手入れ 水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去できるTOTO水あかクリーナーのご使用をおすすめします。お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOパーツセンター（電話番号は裏表紙を参照してください）にお問い合わせください。 ●お願い：水栓の表面およびカバーの内側を傷つけるものは使用しないでください。 ●TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤 ●シンナー、ベンジンなどの溶剤 ●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤 ●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど ●日々のご使用により排水管の内面に汚れなどが付着し、流れが悪くなることがあります。時々、市販の排水管洗浄剤にてお手入れしてください。 ※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。
水受けトレイ （ホース付きシングルのみ）	●水受けトレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。 ●水受けトレイは、マジックテープで固定されています。 ●水受けトレイを外すときは、片側を持ちゆっくりと上げてください。 
カウンター	●柔らかい布かスポンジに、せっけんまたは、食器用中性洗剤をつけてふいてください。 その後もう一度水ぶきしてから乾いた布で水分をふき取ってください。 ●油性の汚れなどはエチルアルコール（薬用アルコール・薬局で購入できます）でふいてください。 ●普段よりカウンター上面の水分を乾いた布でふき取っていただくことにより、末永く美しさを保つことができます。 お願い ●次のお手入れ用具は、カウンターをいためますので使用しないでください。 ・「酸性」「アルカリ性」の洗剤 ・クレンザー ・たわし ・ネット付きスポンジ 

〈排水トラップの外しかた〉

排水トラップに異物が詰まると水の流れが悪くなりますので定期的に掃除をしてください。



〈床排水の場合〉

■掃除をする前に

- あらかじめ水がこぼれた場合のために受皿やぞうきんをご準備ください。
- 排水トラップには水（封水）がたまっていますので、トラップを外したときに水がこぼれないようにご注意ください。

①ナット（2カ所）をゆるめて排水トラップを外してください。

②排水トラップに異物やごみが付着していないか確認しブラシなどを使い洗い流して掃除を行ってください。
（⚠注意：トラップを外すと洗面化粧台は使用できませんのでご注意ください）

③掃除が終わったあと、ナット、パッキン、排水トラップを取り付け、ナットを工具で確実に締めてください。

④最後に水を流し水漏れしていないかを確認してください。

定期的な点検のおすすめ

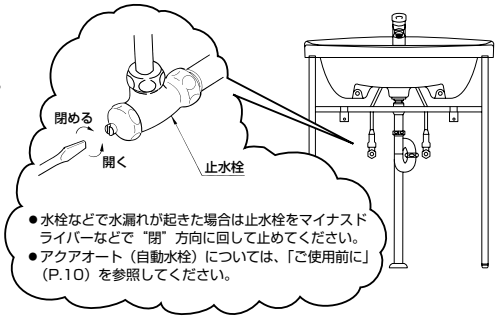
安全・快適にご使用いただくために、定期的に以下の点検を行ってください。

〈水栓のガタツキ〉

水栓金具のガタツキがある場合、そのまま使用されますと、故障の原因となりますのでお取扱店または、東陶メンテナンス（株）へ修理をご依頼ください。

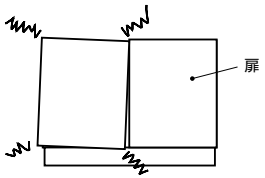
〈配管まわりの水漏れ〉

配管まわり（キャビネット・点検口内など）の水漏れがないか確認してください。水漏れして家財などをぬらすおそれがあります。水漏れしているときは、止水栓または元栓を閉め、「こんなときは」（P.18）の項目をご確認のうえ点検をお願いします。



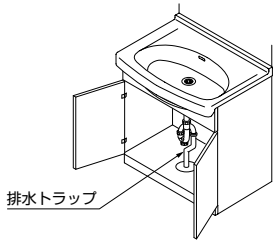
〈扉のガタツキ〉

扉にガタツキがないか確認してください。部材の破損や脱落のおそれがあります。扉の調整ができますので、〈扉のガタツキ〉（P.16）に従って丁番の調整をしてください。



〈排水の詰まり〉

排水トラップに異物が詰まると水の流れが悪くなりますので、定期的に点検を行ってください。
〈排水トラップの外しかた〉（P.14）に従って掃除をしてください。



※水栓金具に付いている逆止弁は定期的に交換が必要です。詳細は水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
（逆止弁：製品から一度吐水した水などが逆流することを防ぐ部品）

＜扉の調整＞

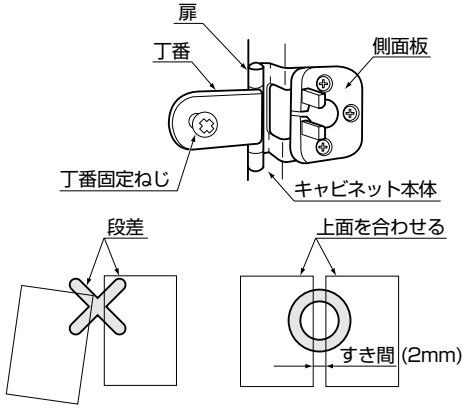
●キャビネットの扉が長年の使用でずれたときは、丁番で調整してください。

丁番の調整

①丁番固定ねじを軽くゆるめてください。
注）丁番固定ねじをゆるめ過ぎると扉が外れるおそれがありますので注意してください。

②左右扉のすき間が均一(2mm)になるよう左右の傾きを調整してください。

③調整後は、丁番固定ねじを確実に締め付けてください。



⚠注 意

●調整後、固定ねじをしっかり締め付けてゆるみがないことを確認してください。
締め付けていない場合は、扉が外れるおそれがあります。

抗菌について

（社）日本住宅設備システム協会基準による抗菌に関する表示

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。 これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	洗面ボウル（陶器製）
抗菌剤の種類	無機系（酸化亜鉛など）
抗菌性能持続性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
安全性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品表面はよく清掃された状態に保ってください。

※抗菌力は、抗菌加工した製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

凍結予防のしかた

〈寒冷地仕様の場合〉

●凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い、次の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店または工事店にご相談ください）

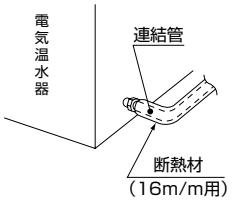
水栓金具の水抜き

●水栓金具の水抜きについては、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

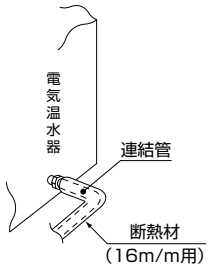
電気温水器の水抜き

●電気温水器の取扱説明書をご参照ください。

結露予防のしかた



●梅雨どき、連結管に水滴がつくことがありますが、これは、空気中の湿気が連結管によって冷やされ結露したものです。防止方法として、連結管に市販の断熱材(16mm用)を巻いてください。

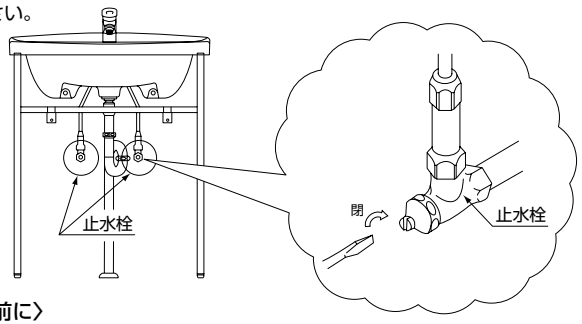


＜自動水栓専用電気温水器＞

こんなときは

〈キャビネット内に水が漏れている場合〉

●止水栓をマイナスドライバーで閉めていただき、修理を依頼される前に、以下の「故障かな？と思ったら」の内容をご確認ください。



〈修理を依頼される前に〉

●水栓金具に関することは、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
●電気温水器に関することは、電気温水器の取扱説明書をご参照ください。
●洗面化粧台に関することは、以下の「故障かな？と思ったら」をお調べいただき、それでも直らないときは、お求めの取付工事店または東陶メンテナンス（株）にご依頼ください。

なお、ご不明な点については、説明書裏面のフリーダイヤルで、製品についてのお問い合わせは「お客様相談室」補修部品の購入については「TOTOパーツセンター」へお問い合わせください。

〈故障かな？と思ったら〉

〈修理を依頼される前に〉			
現　　象	お調べいただくくところ	処置のしかた	参照ページ
・水が出ない ・湯が出ない	止水栓が完全に開いていますか。	止水栓を開けてください。	P.10
	断水してませんか。	断水していないことを確認してください。	－
・水が漏れている	給水・給湯管からの水漏れですか。	止水栓を必ず閉めて水漏れ箇所を締め直してください。締め直しても水が漏れる場合は、東陶メンテナンス（株）に修理を依頼してください。	P.11
	排水管・トラップ部分からの水漏れですか。	パッキン、防臭栓（底板の下にあります）がずれていないか確認してください。ナットがゆるんでいるかもしれません。その場合ナットを締め付けてください。	P.14
・水栓ハンドルを締めても水が止まらない	電気温水器付きの洗面化粧台タイプですか。	電気温水器が沸き上がると水栓金具吐出口より水蒸気または水滴が出ますが異常ではありません。	－
・排水の流れが良くない	トラップ部分に異物がたまっていませんか。	トラップ部分のナットをゆるめて外して確認したあと、掃除をしてください。	P.14
・扉にガタツキがある	丁番固定ねじがゆるんでいませんか。	丁番固定ねじを締め付けてください。	P.16

アフターサービス

【修理を依頼する前に「こんなときは」（P.18）をご確認ください】

保証書（この説明書のP23が保証書になっています）

●この製品は保証書の内容に従って保証されています。取付日・取付店名・取扱店印が記入してあることをご確認ください。
また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
●保証期間は保証書をご確認ください。

補修用部品の供給期間

●この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。
（専用の取扱説明書のある製品は、製品に添付の取扱説明書をご確認ください）

保証について

●保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
例えば、「取扱説明書、施工説明書、張り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
●保証期間を過ぎている場合は、修理すれば使用できる製品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ〈東陶メンテナンス（株）にご依頼の場合〉

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

部品の交換について

無料修理により交換された部品・製品は、東陶機器（株）の所有になります。

仕様

＜洗面化粧台＞

タ　イ　プ	ウッドパネルタイプ	パイプフレームタイプ	
品　　番	LDD700型	LDD701型	LDD701C型
扉	木製	アクリル製	
キャビネット	木製	アルミ製	
洗　面　器	スタンダード(陶器一体型、8.5L) スリム(陶器一体型、5L)		陶器、6L
カウンター	ー	ー	エポキシ樹脂製
水栓金具	自動水栓 シングルレバー混合栓 ホース付きシングル混合栓(スタンダードのみ) 単水栓(スリムのみ)		自動水栓 シングルレバー混合栓 (吐水口回転タイプ)
排水金具	単水栓：目皿式 その他：ポップアップ式		ポップアップ式
水受けトレイ	ホース付きシングル混合栓のみ有り		なし
製品寸法	(幅)(奥行き)(高さ) スタンダード：700 × 500 × 840 スリム　　：700 × 370 × 840		(幅)(奥行き)(高さ) 700 × 430 × 820
備　　考	キャビネット現場組み立て式 止水栓別売（自動水栓タイプは止水栓付き）		

MEMO

MEMO

TOTO®

保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店に修理をご依頼ください。
なお、水栓金具については、専用の保証書がありますので別途提示ください。

お客様	おなまえ　　様	
	おところ㊦	
取付店名	㊦　　Tel　　㊞	
取付日	年　月　日	

品　番	LDD700型 LDD701型 （水栓金具・電気温水器は除く）
保証期間	お取付日から2カ年

★お客様へ
この保証書をお受け取りになるときに、取付年月日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体張り付けラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前に取付店にご相談ください。
4. ご贈答品などで本保証書に記入してある取付店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ㋑使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷。
   ㋺取付後の移設などに起因する故障および損傷。
   ㋩火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害異常電圧による故障および損傷。
   ㋥指定以外の電源（電圧・周波数）の使用による故障および損傷。
   ㋭一般家庭用以外（例えば車輛・船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   ㋬砂やごみかみによる不具合。
   ㋣消耗部品（電球など）の損耗による不具合。
   ㋠日常のお手入れ箇所（水抜き栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
   ㋡施工上の不注意、過失による場合。
   ㋢本書の提示がない場合。
   ㋧本書にお客様名、取付店名、取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 部品の交換について
   無料修理により交換された部品・製品は、東陶機器（株）の所有となります。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。
8. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年　月　日	サ ー ビ ス 内 容	担　当　者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO「お客様相談室」または「東陶メンテナンス（株）」へお問い合わせください。

東陶機器株式会社